

令和5年度 常葉大学教職大学院 第1回連携協力協議会

- ◆ 日 時 令和5年4月24日(月) 13:30~16:30
- ◆ 場 所 常葉大学静岡草薙キャンパス A棟2階A210教室 他

次 第

進行(秋山)

- 1 【全体会】 13:30~14:00 A210教室
- (1) あいさつ及び趣旨説明 久米 昭洋 研究科長
 - (2) 連携協力協議会委員委嘱
 - (3) 教員紹介 久米 昭洋 研究科長
 - (4) アクションリサーチ(AR)について (AR担当:秋山)

— 休憩及び講演会準備 — (14:00~14:10)

- 3 【講演会】 14:10~15:40 A210教室
- ・演題 「学び、学ぶ合う学校をつくる」
 - ・講師 独立行政法人 教職員支援機構 理事長 荒瀬 克己 氏

— 休憩及び移動 — (15:40~15:50)

- 4 【グループ別協議】 15:50~16:30
- ・行政、協力施設 <A209教室>
 - ・ARIの連携協力校 <A210教室>
 - ・ARI・IIIの連携協力校 <A210教室>
 - ・現職教員原籍校 <A210教室>
 - ・外国人児童教育観察実習校 <第3応接室>

— 閉会(グループごと) — (16:30)

【グループ別協議内容】

委員から出された意見（抜粋）	大学院側の回答
学部卒院生には、何学年を担当させればよいのか？	SM1年生なので、学校の事情を優先して決めていただいて構わないが、本人の希望を聞いていただけると有り難い。
学部の教育実習とは、どのような点が異なるのか？	ARIは、生徒指導や教育相談をテーマとしているが、学生は課題研究における各自の課題をもって実習に取り組むことになる。その中で、課題研究に関連する取組を実践したいというような希望が学生側から出てくることも考えられる。学部生と違って教員免許を持っており、単独でも授業ができるので、本人に任せてよい部分も多くなるかと思う。
学部卒院生本人の怪我をはじめ、学校でトラブルが起こった際の補償はどうなっているのだろうか？	学部生と同様の保険に加入しているので、その保険で補償される。
学部卒院生の配属は、学校にとって負担だとは考えていない。むしろ、有り難いと感じている。有能な人材育成のために協力したいと思う。	/
ARⅢの期間中にちょうど修学旅行がある。本人は6年配属だが、さすがに修学旅行に連れて行くわけにはいかないのでは、その期間だけ他の学年につけてもいいだろうか？	他の学年で指導していただければと思う。そのことも見越して、本人に計画を立てさせたいので、相談に乗っていただければ有り難い。
ARⅢの時期と本校でランドデザインを作るタイミングが合わないのでは、限定的な関わり方しかできないことをご了承願いたい。	/